

6日付本紙に「旅券発行数 県内も激減」という記事が載っていた。早速、金庫に入れてあるパスポートを調べてびっくりした。既に半年前に有効期限が切れていた。無理もない。2年前から新型コロナウイルス感染症が出てきて外国への渡航が難しくなり、「旅行しよう」という言葉さえ出なかつた。そのため確認もせず失効してしまったのだ。

## 失効したパスポート

難しい手続きが必ず要とのことだった。この件で初めて振り仮名の重み

今は変異株が猛威を振るい、外国との行き来が制限されている中で、以前と同様に気楽に渡航できる環境にはない。再度申請するか思案のしどころである。行ってみたい所はたくさんあるけれど、加齢とコロナが立ちほだかっている。

そういえばパスポートの思い出が幾つかある。初めて取得したのは30代半ばで、書類を提出すると後日、

## 点差

こうさてん

と大切さを知った。

また別の渡航の際、パスポートの有効期限が数日足りず、成田空港で数時間足止めを食い、やっと搭乗できたこともあった。考えてみれば、外国で身分を保証してくれる唯一のものだから、命の次に大切なパスポートである。

(安曇野市穂高、荻原義重、77歳)